

PATIOとは「中庭」という意味。  
町民の皆さんが集い、自由に意見を語り合う広場です。

ひとこと

町の明るい未来

吉田喜代子さん(寺中・26区)  
中学生議員の提言を見て町の明るい未来を感じました。町の医療や土地利用の推進、子育て支援、高齢者や障がい者のデジタル問題など多方面に関心を持っていることにこれからの活躍を願いたいものです。

自分の健康は自分でつくる

中村政雄さん(明野・34区)  
生活習慣の記事はとても勉強になりました。糖尿病の合併症の怖さや食事や運動の大切さを改めて実感し、生活習慣の改善の6つのポイントに気をつけたいと思いました。

知りたい情報がありました

PNはなかなか来月から保育園を利用しようと考えていたので、申込期限や方法が分かって良かったです。育児をしていると検索するのも一苦労なので、広報で情報が確認でき助かります。

久しぶりの花火

PN・匿名希望  
邑楽町の花火を自宅から見ました。久しぶりで、とてもキレイでした。YouTubeでも見れるのとてもいいですね！

まだ見ていない人はYouTubeの町公式チャンネルで



第22回邑楽町総合写真展

邑楽町総合写真展実行委員会では総合写真展を開催します。また、作品募集も行います。

- 募集
- ▼期日 12月7日(日)～11日(日)
- ▼時間 午前9時～午後6時(11日は午後4時まで)
- ▼会場 中央公民館
- ▼募集作品 題材は自由。サイズは四ツ切(W四ツ切も可)、または半切、A4、A3、A3レ
- ▼応募資格 町内在住・在勤の人
- ▼作品点数 1人2点まで
- ▼申込期間 10月末日
- ▼※申込書は中央公民館にあります。
- ▼申込先 中央公民館
- ▼問合せ先 邑楽町総合写真展実行委員会(飯野) ☎0901649813044

第14回館林邑楽医療フォーラム

公立館林厚生病院では、館林邑楽医療フォーラムを開催します。テーマは「新型コロナウイルス感染症」です。

- ▼日時 11月12日(土)午後1時30分～4時
- ▼会場 館林市三の丸芸術ホール
- ▼題目 コロナと向き合う医療現場の「ことこれから」
- ▼現状報告
- ▼演題 「当院の新型コロナウイルス感染症に関する取り組み」
- ▼演者 公立館林厚生病院 看護副部長 感染管理認定看護師 石川晶子
- ▼特別講演
- ▼演題 「新型コロナウイルス感染症の現状と課題」
- ▼演者 県衛生環境研究所長 猿木信裕
- ▼定員・参加費 200 人先着順・無料
- ▼申込方法 QRコードまたは電話で申し込む
- ▼申込・問合せ先 公立館林厚生病院総務課 ☎0801781914734



県緑化センター主催講座	
講座	第6回出張緑化講座 第6回緑化講座
日時	11月10日(日) 午前10時～正午 11月24日(日) 午前10時～正午
場所	県前橋合同庁舎 県緑化センター
テーマ	ここが知りたかったブルーベリーの品種選びのポイントと育て方 上手に育てたいカキの判定と病害虫防除
定員	30人(先着順) 16人(先着順)
申込開始	10月24日(日) 11月7日(日)
申込・問合せ先	県緑化センター ☎88-7188

表彰・展示

小学生の力作が勢ぞろい  
2022おうち祭り  
絵画作品展入選作品  
おうち祭り実行委員会では、町内在住の小中学生の皆さんから応募があった、おうち祭り絵画作品125点中、次の優秀作品11点を選挙しました。

- ▼審査結果(順不同・敬称略・丸数字は学年)
- 最優秀賞 高橋徳寛(中野東小学校2)
- おうち祭り賞
- 中野小学校 山根陽菜美(1)・大塚湖希(5)
- 高島小学校 青山智咲(2)・青山芽生(5)
- 長柄小学校 金谷柚子(1)・富岡十蔵(3)・
- 板木瀬利愛(3)・稲葉琉翔(3)・佐々木碧唯(4)・
- 荒井冬花(4)
- ※最優秀賞作品は、2023おうち祭りプログラム表紙に採用予定です。
- ▼その他 入選作品は10月5日(日)から30日(日)まで、シンポルタワーに展示予定
- ▼問合せ先 おうち祭り実行委員会 役場商工振興課 ☎47-5026



米田 裕弥さん・みくるちゃん(1歳9か月)  
(店高原・28区)

みくるは氷が大好きで、朝起きて自分で冷凍庫から取り出して食べていますが、冷凍庫の扉を閉め忘れることがほとんどで、ピーピーと鳴っています(笑)。また、お風呂に入るのも好きで、パパが帰ってくる前にお風呂に入ったのに、パパが入っていることに気付くとみくるも入ってきて驚かされるのがよくあります。将来はそのまま元気で自分の意志をはっきりと言える子に育ててほしいですね。

ORA TOWN Quiz 広報おうち祭り

はがき、または電子申請から応募してください。全問正解者の中から、抽選で10人に500円のコハクペイをプレゼント。



- 【今月の問題】
- 第1問 切った髪を寄付する活動、ヘア○○  
A.ドネーション B.リンス C.シャンプー (ヒント2～3ページ)
- 第2問 11月6日に行われる○○祭と邑多福まつり  
A.工業 B.産業 C.林業 (ヒント24ページ)

【アンケート】  
Q1 広報おうち祭りで取り上げてほしい企画や内容を教えてください  
Q2 広報おうち祭りに関する意見や感想を教えてください  
応募方法 はがきに、答え(例:第1問-A)・住所・行政区・名前・年齢・  
ひとことまたはアンケートの回答を書いて郵送する  
宛先 〒370-0692 邑楽町役場企画課「広報クイズ」係  
締切 10月19日(日)(当日消印有効)※当選者は広報おうち祭り次号で発表

【9月号の当選者】(応募数27通、全問正解27通)  
神保弘子(2区) 久保田直美(11区) 間庭一樹(13区) 篠崎彩香(13区)  
大手敬子(16区) 箕輪忠夫(18区) 森戸浩美(22区) 大野千代子(23区)  
増尾春美(28区) 小林奈津美(34区) ※敬称略

俳句 文芸

初紅葉予定の狂う老二人  
通院の見馴れた道に初紅葉  
外出のままならぬ日々初紅葉  
早々と色付き招く初紅葉  
集中豪雨迷走台風北上中  
漆黒の露の零れし葡萄かな  
秋の声冥王星にとどけたし  
高く高く思いはじける芭蕉火

青山 房江 甜瓜母在りし日の割烹着  
金子 睦子 平凡な暮らしに加わる秋の虫  
岡田 尚美 ジュレ涼し球児涙の甲子園  
上原 弘子 ふと目覚め庭ながめ見る月明かり  
長谷川繁樹 月はたゞ流れる雲を見ておりぬ  
渋谷 豊 ワクチンを四回打ちて処暑となり  
岩上 亘 新涼や手の窪に遠く化粧水  
中谷 和子

短歌

Iハ表面ビカビカ磨けどもわんちゃんにゃん子の瞳は消えず  
秋近し風も恋すう空青く虫の音きけばお酒もすすむ  
娘の手今はしっかり介護の手時に師となり母となる  
どうしてだ今年の夏は暑過ぎた百日紅も赤過ぎるなり  
何時も事忘れてしまふ交換日ダスキンさん心得顔で  
秋めくはつくつくぼうしに曼珠沙華登より絶えぬコホーロギの鳴く  
産声に始まる生命喜寿を生く重陽の宴葡萄菜ごはん

曾我 公子  
丸山 初枝  
坂本 幸子  
遠藤 博道  
持田 静江  
阿部 宏全  
奇命 秀次

投稿募集

①イラスト・絵手紙 ②4コマ漫画 ③詩・ポエム ④短歌・俳句  
⑤告知コーナー(イベント案内やメンバー募集など)  
ご質問・ご意見は、はがき・電話・FAX・Eメールなど、どんな方法でも結構です。掲載者には粗品を進呈します。

●あて先 〒370-0692(住所は不要) 邑楽町役場企画課広報広聴係  
☎47-5007 ☎89-0136 ✉koho@swan.town.ora.gunma.jp  
※誌上匿名はOKですが、記念品発送などに必要ですので、必ず実際の名前・住所・年齢・電話番号をお書き添えください。



広告面	広告面
広告面	広告面
広告面	広告面
広告面	広告面
広告面	広告面
広告面	広告面

事業に参加する事業者  
随時募集中  
右記QRコードまたは  
役場商工振興課(☎47-5026)まで

応援ページ  
[がんばる!!会社お店PR応援事業]に参加する事業者を紹介する、期間限定のコーナーです。

**がんばる!! 会社お店** 応援事業 Company and store PR support project

ORA TOWN 町ホームページ連動企画 No.17



**初心者大歓迎**  
**好きこそ物の上手なれ**

バレエは複合的な舞台芸術である。その芸術を身近で学べるのが小林はつみバレエアカデミーだ。この教室はもともと高島公民館で行っていたサークル活動が前身で、その後、教室に変わり、生徒の人数が増えるごとに教室を広くするために場所を移転してきた。現在は中野地区の中心地に教室を構える。代表の小林初美さんの出身は関西で各地でバレエを教えながら、20年前に町に移住してきた。

「現在、生徒は45人で上は70歳から下は3歳まで、男の子の生徒もいて、みんな仲良しです。和気あいあいとした雰囲気、率先して上の子が下の子に指導やアドバイスをしています。また、バレエを好きになってもう1つ、この教室が上達のコツと考えていて、いつも楽しいレッスンを心掛けています。そのかいもあり、この教室から4人のプロを輩出しています」と語る。

バレエは難しいと聞くと、体が硬いから無理など、バレエに興味を持っていても、なかなかレッスンに参加できない人もいるだろう。だが、この教室はそんな人こそ参加してほしいと話す。体が硬いからこそバレエで体を柔らかくして体を健康にすることが、体を鍛えることができるので、他のスポーツをやっている体幹トレーニング目的で参加する人も。雰囲気もいいので気軽に始められそう。

また、11月に群馬県初のバレエコンクールを主催予定。コロナ禍で留学先から帰国せざるを得ない人や留学先をなくしてしまった人にも、新しい発表の舞台を設けることでチャンスの場にしたいと語る。そして、バレエを見ることが

で興味を持つ人、久しぶりにバレエをやってみようと思う人もいるのではと話す。

「この教室ではバレエのレッスンだけでなく、体幹トレーニングなども行っています。生徒の年齢層も幅広いので初めての人も入りやすいと思います。バレエに少しでも興味がある人は一度見学にお越しください」と小林さん。プロを目指す人、趣味で楽しむ人、バレエ以外のレッスンで来る人、いろいろな理由でバレエを楽しむ人が集まるこの教室に一度参加してみてください。



**小林はつみ**  
バレエアカデミー  
中野4584  
0276-73-2114  
日曜日  
Instagram  
代表 小林 初美さん



**若者紹介**

**現在は何をしていますか?**  
山形県の大学でゲルや繊維などの原材料の仕組みを学んでいる2年生。サークルは軽音サークルに所属して、ギターを担当しています。

**この道を選んだ理由は?**  
小学6年生のときに友達に借りたシャーペンのゲルが柔らかく、長時間文字を書いても指が痛くならなかったことに感動して、文房具が大好きになりました(笑)。それ以来、文房具開発を夢見て今もその夢に向けて勉強しています。

**今後の目標は?**  
文房具会社に就職して私が感動したようなグリップ感のいいペンを開発することです。そのためには、3年生の後期から始まる研究室選びが重要になっています。やりたいことを研究できるところに入らなければならぬので、今は勉強を頑張って成績を上げています。そして、勉強に疲れたときのリフレッシュは大好きな抹茶。辛い勉強も抹茶があれば頑張れます。

**DREAM 夢**